

ウェブ開催
参加無料

令和2年度 畜産環境シンポジウム



- 日時：令和2年9月28日（月） 13時15分～17時00分
- 方法：Zoomミーティングによるウェブ開催

農林水産省は、家畜排せつ物法に基づき、家畜排せつ物の利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、令和2年4月に新たな「家畜排せつ物の利用の促進を図るための基本方針」を公表しました。

本シンポジウムでは、新しい基本方針の3つのポイントに焦点をあて、家畜排せつ物処理に係る最新技術や優良事例を紹介します。

堆肥の 利用拡大

家畜ふん堆肥の流通促進を目指した肥料化の試みと

新規機能性開発

福岡県農林業総合試験場 生産環境部 専門研究員 小山 太氏

エネルギー 利用

家畜排せつ物のメタン発酵によるバイオガスエネルギー利用

農林水産省 農林水産政策研究所 主任研究官 浅井 真康氏

環境 対策

安心できる養豚汚水対策を考える

(一財) 畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所

研究参与 田中 康男氏

環境 対策

日本型悪臭防止最適管理手法（BMP）を用いた

最新の畜産悪臭苦情対策

(一財) 畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所 主任研究員 小堤 悠平氏

- 申込方法：農林水産省HPからお申込ください。

URL：https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/c_sinko/200902.html

- お問合せ：農林水産省 畜産部 畜産振興課 川島・文田 (TEL 03-6744-7189)

(一財) 畜産環境整備機構 羽賀 (TEL 03-3459-6300(代))



主催：農林水産省・(一財) 畜産環境整備機構

シンポジウムスケジュール（予定）

13:15	開会挨拶
13:35	講演① 家畜ふん堆肥の流通促進を目指した 肥料化の試みと新規機能性開発
14:05	講演② 家畜排せつ物のメタン発酵によるバイオガスエネルギー利用
14:35	講演③ 安心できる養豚汚水対策を考える
15:00	講演④ 日本型悪臭防止最適管理手法（BMP）を用いた 最新の畜産悪臭苦情対策
～休憩（15分）～	
15:35	質疑応答 チャット機能を活用し、質疑応答を行う予定です。
17:00	閉会

◇参加の流れと留意事項◇

- システムの関係上、**途中からの参加はできません。**
一度退室されると、再入室することができませんのでご注意ください。
- シンポジウム参加URLやパスワードの転送やSNSでの公開は、**行わないでください。**

Step1 応募フォームから参加申込してください。

視聴端末毎にお申込ください。

一つの端末で複数人で視聴する場合は、代表者1名のお申込で構いません。



Step2 お申込者宛てにシンポジウム参加URLとパスワードがメールで届きます。

Step2-1 Zoomへのアクセスに不安がある方を対象に、事前接続テストを行う予定です。

詳しくは、Step2のメールでお知らせいたします。

Step3 【当日】開始時間になりましたら、URLをクリックして参加してください。